

## モニタリング結果報告書

施設 神奈川県立かながわ労働プラザ  
 指定管理者 財団法人神奈川県労働福祉協会  
 施設所管課 労政福祉課

(平成 21 年度 下半期)

## 管理運営状況総括

## 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
10月	11月10日	11月19日	良好に行われていると認められる
11月	12月10日	12月18日	同上
12月	1月8日	1月19日	同上
1月	2月10日	2月19日	同上
2月	3月10日	3月26日	同上
3月	4月9日	4月30日	同上

## 2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

## (1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る  B: 提案どおり  C: 提案を下回る

## (2) 実施状況等

## &lt; 提案内容の概要 &gt;

- ① 総合インフォメーションを整備し、会議室の受付だけでなく、行政機関や団体の案内・受付等を一体的に行うプラザ全体の窓口にしていく。
- ② 利用を待つ姿勢から働きかけていく姿勢へと転換し、広報・PRを積極的に展開する。
- ③ 親しめる自主講座・交流の展開として、プラザの特色を明確にし、利用率の向上にもつながるように当協会のノウハウを十分に活かして、低廉な受講料で参加出来る自主講座を積極的に開催する
- ④ 法律、条例・規則等を遵守して、平等利用を図ることを基本に、公共施設利用予約システムによる自動抽選方式を取り入れ、利用機会の透明性を確保するとともに、利用手続きやサービスの提供などの面でも公平な運営を徹底する。
- ⑤ 利用者の方に、気持ち良く使ってもらうように、施設設備を充実し、質の高い部屋を整える。音楽室については、ドラムセットの更新、また、CD・MDによる録音・再生装置等の整備をする。トレーニング室については、フィットネス器具等の更新・整備をする。

## &lt; 実施状況 &gt;

- ・ 10月 入口カウンター前に地域情報コーナーを設け、「山手西洋館マップ」「野毛山動物園・園内マップ」等の地域資料を配架し、利用者サービスにつながる取組を実施
- ・ 12月 プラザフェスタのチラシ配布及びHPに案内を掲載
- ・ 2月 源氏物語の受講者からの要望で臨時に総集編として特別講座を無料開催 参加者数 102名

## &lt; 提案内容の概要 &gt;

各部屋の利用率をあげるとともに、年間30万人の利用者を目標とする。

## &lt; 実施状況 &gt;

平成20年度に引き続き多くの方々の利用があり、平成21年度下半期は収入3,700万円・利用者数17万人、平成21年度年間では収入7,500万円・利用者数33万人という実績になった。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額	
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入			
年間予算額	68,791	0	66,464	2,327	68,791	0
上半期計 (a)	38,335	0	35,538 ( 35,939)	2,797	25,117	13,218
下半期計 (b)	37,194	0	36,378 ( 35,631)	816	37,277	△83
10月	6,907	0	6,626 ( 6,780)	281	4,675	2,232
11月	6,747	0	6,521 ( 6,815)	226	4,561	2,186
12月	5,324	0	5,286 ( 4,432)	38	5,649	△325
1月	5,682	0	5,628 ( 5,298)	54	3,756	1,926
2月	5,791	0	5,730 ( 6,224)	61	8,305	△2,514
3月	6,739	0	6,585 ( 6,082)	154	10,329	△3,590
合計 (a+b)	75,529	0	71,916	3,613	62,394	13,135

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。  
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

—

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	—	—
	—	—
支出の状況	—	—
	—	—
積立等の状況	—	(期首) —
		(期末) —

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。  
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

##### (会議室等)

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	161,950 人	157,311 人	2.9%
下半期計 (b)	169,964 人	163,510 人	3.9%
10月	31,308 人	31,700 人	△1.2%
11月	31,099 人	31,119 人	△0.1%
12月	26,804 人	21,776 人	23.1%
1月	24,150 人	23,530 人	2.6%
2月	26,471 人	26,743 人	△1.0%
3月	30,132 人	28,642 人	5.2%
合計 (a+b)	331,914 人	320,821 人	3.5%

##### 利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

##### (駐車場)

	利用台数	前年同月利用台数	前年対比増減率
上半期計 (a)	9,276 台	8,919 台	4.0%
下半期計 (b)	8,542 台	8,218 台	3.9%
10月	1,718 台	1,582 台	8.6%
11月	1,457 台	1,475 台	△1.2%
12月	1,096 台	1,114 台	△1.6%
1月	1,205 台	1,187 台	1.5%
2月	1,403 台	1,339 台	4.8%
3月	1,663 台	1,521 台	9.3%
合計 (a+b)	17,818 台	17,137 台	4.0%

##### 利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

(施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・特にトラブルもなく円滑に業務を実施した。	
職員対応	・同上	
事業内容	・同上	
その他	・同上	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
1月 18日	かながわ労働プラザ職員が、3階Bホール倉庫側通路から椅子をホールへ搬入しようとした際、入口付近の机の脚につまずき、前向きに転倒した。その際に扉の金具に額、床に口を打ちつけた。救急車を呼び病院で処置を行い、当該職員は1週間程度自宅療養とした。
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日	—	—	—
月 日	—	—	—

9 下半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>平成 20 年度に引き続き多くの方々の利用があり、平成 21 年度下半期は収入 3,700 万円・利用者数 17 万人、平成 21 年度年間では収入 7,500 万円・利用者数 33 万人と平成 7 年開所以来の高実績となったため、平成 22 年度はこの実績を落とすことなく勤労者のための施設としての役割を果たしていく。</p> <p>源氏物語のような追加の要望がでるような魅力的な自主事業の実施及びかながわ労働プラザを知ってもらうために定期的にHPを更新していく。</p>
施設所管課	<p>利用者数・利用料金収入が前年度を上回り、適切な運営がされていると認められる。</p> <p>利用者満足度調査において、約 80%以上の方が満足しているとの結果が出たが、引き続き利用者のニーズに応え、勤労者のための施設として役割を果たすことを望む。</p> <p>職員等の事故が起きないように、用具等の管理・整理の徹底を指導していく。</p>